

暖かな春風が子どもたちの未来を祝福しているように感じられる今日この頃です。思い返せば、2年生がへいわ分室に通い始めてから1年が過ぎました。日々の自由あそびや宿題と読書、おやつや長期休暇の昼食、絵本の読み聞かせや夏休みの特別なイベントなど一つ一つのシーンが思い出されます。喧嘩したり、笑ったり、様々な生活の瞬間に思い出があり、そのすべてを通じて子どもたちは成長してきました。もちろん、4、5年生も上級生にふさわしい振る舞いができるようになってきたと感じられます。新学期を迎えて子どもたちが新しい施設でも充実した児童クラブで歩むことができるよう支援員一同、全力でサポートさせていただく所存です。



### 工作から見えてくる個性と成長 ～2月の子ども達の様子～



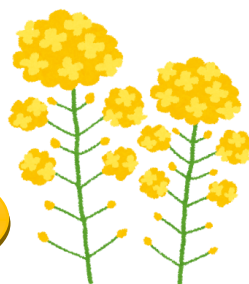
へいわ分室では、季節ごとに様々な工作活動を楽しんでいます。夏は笹の葉に飾る短冊を作り、笹に飾り付けました。冬は、クリスマスのミニツリーを紙コップと毛糸で作って、思い思いのデコレーションを施しました。そして、先月より「思い出工作」としてフォトフレームを作り、アイロンビーズで飾り付け、一人ひとりの写真に支援員からのメッセージを添えて渡しました。年間を通して行った工作を振り返ると、特に2年生が立体視の発達もあいまって、細かな作業ができるようになってきたり、友達の作品を真似るだけでなく、自分なりの表現ができるようになっていたり技術と個性が育っていることがわかります。新年度もまた、それぞれの通う施設で、楽しみながら技術を高め個性を伸ばせるよう支援いたします。



2月からは「思い出工作」として、フォトフレームの制作が始まりました。フレームの飾り付けではボンドを使っています。細かい作業もできるようになりました。



ボンドで付けるのって  
けっこう大変！



#### ☆ハーベストの手作りおやつ☆

3月11日(火) フルーツゼリー

3月26日(水) メロンパントースト

フォトフレームには一人ひとりにメッセージと写真を添えてお渡しします。